



通信

HP 学校だより
R6. 11. 13
NO. 28
文責 伊藤美佳



校内学芸会を終えて

12日（火）に、校内学芸会を実施しました。8日（金）に下見会を実施したので、各学年一度は通した劇を見せてもらっていましたが、観客の多い校内学芸会では、子どもたち一人一人のやる気のギアが一段階上がった気がしました。

1年生からのスタートです。国語科で勉強した「サラダで元気」を演じました。一人一人の声が大きく、お話がよくわかりました。

2年生は「どろぼう学校」です。子どもたちがよく知っているキャラクターやなつかしい歌と踊りが出てくるととても楽しい演目です。

3年生の「オズの魔法使い」は、歌と踊りの楽しく華やかな演目です。知恵や勇気、やさしい心は手に入れられるのか乞うご期待。

4年生の「地球のこどもたちへ」では、自然と人間の関係について考えさせられました。環境問題を考えるきっかけになるといいです。

5年生「えんとつ町のプペル」の台詞の「自分の目で見ると、答えを出してなるものか」は、とても考えさせられる言葉だなと思います。台詞の意味を考えてくれることを期待したいです。

最後に演じたのは6年生「エルコスの祈り」。子どもたちの良いところを見て、褒め、成長させるエルコスに教えられることが多々あります。自分で考え、その意見を言える子どもたちを育てていきたいものです。

どの劇も生き生きと演じていました。学芸会当日をどうぞお楽しみに！！

